



公園 PPP/PFI セミナー

公民連携事業を展開

オリコンサル

国土交通省 PPP 協定(Ⅱ) パートナーのオリエンタルコンサルタンツは10日、名古屋市のウインクあいちで「公園 PPP/PFI 公民連携セミナー」を開いた。写真。国土交通省、愛知県、東海・近畿 PFI 金融ネットワークが後援。中部圏内の自治体職員109人が参加した。

あいさつで同社の鰐部隆正 執行役員事業本部中部支店長

は、都市緑地法の一部改正(6月15日施行)に触れ、国が公民連携手法等を活用した公園の再生と活性化を目指していることを紹介した上で「ノウハウを活用し、公園のサービス向上を図る」と民間事業者としての立場を示した。続いて、国交省の三宅亮総合政策局官民連携政策課長補佐が「これからの PPP/PFI に求められるもの」、町田誠都市局公園緑地・景観課長が「都市公園における官民連携のあり方」と題し、基調講演した。

その後、今西良共名古屋市

緑政土木局緑政部長や田崎弘之スターバックスコーヒージャパン店舗開発部店舗開発部長、中村慶之介オリエンタルコンサルタンツ地域活性化推進部担当次長が公園の官民連携事業などの事例を紹介した。